



昭和医科大学

臨床薬剤師研修制度 ～2年間で修得 臨床薬剤師教育プログラム～

昭和医科大学は東京都、神奈川県に計8つの附属病院を有し、協働して臨床薬剤師研修プログラムを提供しています。過去10年間で200名以上の臨床研修薬剤師を輩出し日本一の臨床薬剤師研修制度となっています。臨床経験豊富な私たちが、皆さんの成長をサポートします！

ジェネラリストとして標準的な薬物治療を修得

2019年度より2年制とし、複数の病院、複数の診療科で研修し、薬物療法全般にわたりジェネラリストとしての素養を育みます。同期となる臨床研修薬剤師同士が協力して疾患ごとの標準的な薬物治療計画書(マスターSOAP)の作成、e-Learning、症例検討会に参加します。

充実したサポート体制

昭和医科大学は8病院で220名以上の薬剤師がおり、うち120名以上が教育職員です。臨床(業務)、教育、研究の3本柱を自身のミッションとして、臨床薬剤師の教育を担っています。入職後は、全員にメンター(生活面のサポート)、プリセプター(指導薬剤師)がつき、成長を支援します。

チーム医療を基盤とした薬学的関わり

昭和医科大学は、大学1年次に医学部、歯学部、薬学部、保健医療学部が寮で共同生活し、その後も部活動や学部横断型の授業を通じてチーム医療教育を行っています。このため、入職後も職種の垣根がなく、多職種協働で医療を提供する環境が整っています。

大学院への進学

臨床研修薬剤師は同時に大学院への進学が選択できます。臨床研修薬剤師修了後引き続き2年間研究に専念することで博士号の取得も可能となります。学費の奨学金制度も利用可能です。

研修スケジュール

1年目は内科系外科系腫瘍系の3領域の病棟をローテーションします。また臨床薬剤師に必要な調剤・調製薬品管理医薬品情報などを幅広く修得します。

1年目はさらに認定・専門薬剤師の基礎を育成することを目指し、臨床能力を高めます。



病棟業務

複数の診療科・病棟で研修します。多職種と協働して薬物治療を管理・設計します。



多くの仲間と切磋琢磨

多くの同期とともに学びながら成長していくことができます。



令和6年度修了式

令和9年度 臨床研修薬剤師採用試験日

2026年11月10日(火)

臨床研修薬剤師-HP



研修制度の詳細は
HPで確認できます

【研修スケジュール概要】

年次	1年目				2年目
研修施設	病院 A				病院 A or B
主な研修部署	センター	病棟 1	病棟 2	病棟 3	病棟 4
研修内容	調剤・製剤・DI・注射 腫瘍センター	内科系	外科系	がん	1領域 + 選択必修 緩和ケア、小児、精神領域、 救急、学外研修